

# 洋服もカバンもぴつかぴか

3月の卒園・卒業式が終わって4月に入り、保育所、幼稚園、小学校、中学校では、入園や入学式が行われました。

本年度の入園・入学者は、町立保育所61人(第一・8人、第二・32人、かやの・21人)、幼稚園119人(西・26人、東・48人、南・45人)、小学校255人(第一・109人、第二・99人、第三・47人)、中学校251人(須恵中・167人、東中・84人)でした。

また、今年度から町内のすべての小中学校で、2学期制が試行されます。



## 東中の桜が立派に成長しました

3月下旬から4月上旬にかけて、私たちを楽しませてくれた桜の花。この桜が、須恵東中学校でも満開の花を咲かせました。

これは、平成元年に開校した同校に、平成3年と4年の2か年にわたり環境整備の一環として、当時のPTAの人たちの手により、秋から4月下旬まで桜が楽しめるようにとの思いから、秋から初冬にかけて春に開花する2季咲きの十月桜(稚兒桜)をはじめ、ソメイヨシノ、ヤマザクラ、紅豊、思い川、黄桜ウコン、シダレザクラなど数品種の桜の苗木200本が植樹されました。

それから10数年が経過し、今では同校一帯は毎年この時期になると、満開の桜に包まれるようになりました。



平成16年度須恵町消防団入退団式が、3月28日(日)健康広場で行われました。

今年度は、村山茂芳団長以下6人の分団長が退任され、新団長には、吉松安雄氏、新副団長には、豊田幹也氏がそれぞれ就任されました。また、17人の新入団員が誕生しました。

感謝状や団員辞令を受けられた人たちは、次のとおりです。  
(敬称略・順不同・  
内は分団名)  
・ 団長  
・ 村山 茂芳  
・ 分団長

## 村山団長おつかれさまでした

平成16年度須恵町消防団入退団式が、3月28日(日)健康広場で行われました。

今年度は、村山茂芳団長以下6人の分団長が退任され、新団長には、吉松安雄氏、新副団長には、豊田幹也氏がそれぞれ就任されました。また、17人の新入団員が誕生しました。

感謝状や団員辞令を受けられた人たちは、次のとおりです。  
(敬称略・順不同・  
内は分団名)  
・ 团長  
・ 村山 茂芳  
・ 分団長



## 布の絵本を力ナダの子どもたちへ

須恵区公民館2階を活動の拠点に、地域の読書推進に取り組んでいる杉の子文庫。この杉の子文庫が、カナダパンクーバー市立図書館へ、12冊の手づくり布の絵本を寄贈しました。

これは、平成14年に行われた、交流会がきっかけとなり実施されたものです。3月29日に、元カナダ大使夫人のユピソン珠子氏とカナダ友好協会を介して同図書館へ贈られました。

▼長澤慎二(本部)▽山口学(飛越)▽長澤龍彦(上須恵)  
▽山口亨(乙植木)▽百田茂徳(佐谷)▽平山幸治(甲植木)

▽長澤吉道(本部)▽藤野一美(本部)▽百田琢磨(佐谷)  
▽園田勇(佐谷)▽中牟田俊介(上須恵)▽稻永太市(上須恵)▽村山真太郎(上須恵)▽添田貴文(須恵)▽今泉裕隆(甲植木)▽古島靖(乙植木)  
▽若杉友和(旅石)▽入江俊輔(飛越)▽幡慎介(新生)▽中西和磨(新生)▽母里道武(新原)▽鎌倉幸司(新原)▽百津康祐(新原)

「区長さん、区長さん」  
おや、どこかで誰かを呼んでいるような声がするぞ。待てよ、もしかして……そうだ私は区長だつたのだ。

4年前、わたしはマスコミの現場を退職してホツとしたのも束の間、区長に選任されてしまつた。須恵の地で生まれ育つたとはい、放浪のサラリーマン生

活を送り、リタイアして帰郷するまでに40年の歳月が流れている。当然のことながら、地元の事情にはまったく疎い今浦島である。それでも講われて受けてしまつたものは致し方ない。まよ、マイペースで勤めるまでの話である。

かくして、わたしの区長一年生がスタートした。

「区長さん、側溝のふたが壊れていますよ。早く修理してください」「道路わきの雑草が生い茂つて通行できません。草刈りをお願いします」「夜道が暗くて危険です。防犯灯を設置してください」住民からの要望は千差万別、種々雑多。その回数も湧き出る泉のようである。「ハイハイわかりました」と早速役場へ足を運ぶ。

役場では、各区からの要望を「総務課」で取りまとめて受け付け、各担当課に手配するシステムになつてている。

区長一年生は「身近な生活環境の改善」がモットーである。足繁く役場に通い、住民の要望を訴え続けた。

要望の中には「ン?これは自分でできるのではないか」と首をひねるようなものが無いではない。でも、住民は神様、仏様。ひたすら役場に要望し続けた。

要望が叶い「おかげで快適な環境になりました」と住民から喜びの返事が返つてくると、当方も肩の荷が下りて喜びを分かち合う。

ところで、須恵町の財政事情

は年々苦しくなつていて、収入は増え望めないので加えて、今後は、国からの交付金や補助金が減額されていくことは目に見えている。

行政の徹底したスリム化を望むとともに、「できるものは自分たちでしよう」という自努力が必要だ。体や頭を働かせることが、自分自身の生きがいにもなるのではなかろうか。

# 福祉工房 龜のパン

亀のパン2号店が志免町岩田屋ギフトサロンにオープン

亀のパン2号店が、4月1日に志免町岩田屋ギフトサロン2階にオープンしました。

営業日時は、水~月曜日11:00~17:30です(毎週火曜定休日)。

おいしい手づくりパンと、お替り自由の飲み物でおしゃれな時間をお楽しみください。

ベーカリーカフェいんぼーも、新商品満載でみなさまのお越しをお待ちしております。

### ●営業時間

月曜日~土曜日 10:00~19:00

日・祝日 10:00~17:00

### ●問合せ先

福祉工房 亀のパン(ボランティアセンター内)

☎932-1155 FAX932-6301

## 「ほたるかご」作ってみませんか?



歴史民俗資料館では、子ども歴史体験教室を開催します。今年のテーマは「わら」です。

稲や麦は、穂先を食用に、残りをわらとして余すところなく利用していました。身近にあるものを上手に利用するという昔の人の知恵や技術と一緒に学びませんか?

第1回目は「ほたるかご」を作ります。「ほたるかご」は、わらをらせん状に編んだもので、中にほたるを入れて楽しむものです。昔の人は誰もが作ったことのある「ほたるかご」、ぜひ一度作ってみませんか?

- 日時 5月30日(日)13:00~
- 場所 カルチャーセンター(旧文化センター)
- 募集人数 親子20組(先着順)
- 問合せ先 歴史民俗資料館

☎932-6312